

## 神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 音楽文化専攻	学年	3年
講義日	令和3年4月 19日(水)・ 5月 10日(水) 、 26日(金)		
テーマ	音楽の様式と形式(宗教と音楽、交響曲の世界、オペラとドラマ)		
講師	兵庫県立大学講師 音楽評論家 横原 千史		
<p>講義内容</p> <p>音楽の様々なジャンルの様式と形式について、そのジャンルの最高傑作を例にとり、その作品を視聴しながら説明します。作品の構造を理解しながら、作曲家が心血を注いで作り上げた傑作の秘密と魅力に迫ります。</p> <p>第1回:宗教と音楽                  バッハ《マタイ受難曲》とベートーヴェン《ミサ・ソレムニス》                  西洋芸術音楽は、長い歴史の上でキリスト教と密接に関わってきました。バロック時代のプロテスタント宗教オラトリオと古典派時代のカトリック・ミサ曲で、その形式と様式をお話します。</p> <p>第2回:交響曲の世界                  ベートーヴェン交響曲第5番《運命》とドヴォルジャーク交響曲第9番《新世界より》                  《運命》では、古典交響曲のソナタ形式、変奏形式、循環形式について学びます。《新世界より》では、ロマン派交響曲の循環主題による構成と管弦楽法について学習します。</p> <p>第3回:オペラとドラマ                  ワーグナー《ワルキューレ》とヴェルディ《椿姫》                  ドイツオペラを代表するワーグナーの代表作で、独特のドマトゥルギーとライトモチーフの技法について、イタリアオペラで人気の高いヴェルディの傑作で、ベルカント旋律法とドラマの構成法、豊かな管弦楽法についてお話します。</p>			
<p>講師からのメッセージ</p> <p>様々なジャンルの音楽の様式と形式を把握し、作品構造を理解するのが目標です。そのうえで音楽史上、比類ない高みに登りつめた不朽の傑作を存分に味わい、楽しんでいただきたいと思います。</p>			

## 神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 音楽文化専攻	学年	3年
講義日	令和5年6月16日(金)、7月14日(金)		
テーマ	合唱演習(1)~(4)		
講師	神戸大学名誉教授 斉田 好男		
講義内容	<p>2年時までの内容を踏まえ、卒業発表に向けた曲を2~3曲取り上げ合唱演習を行う。</p>		
講師からのメッセージ	<p>可能な限り3年生の特徴を生かすことができる曲を選択し演習します。当分の間コロナには十分配慮しながら行います。</p>		